

CLUB NEWS



本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。次号「春号」の原稿締切りは、2月20日となっております。

クラブニュース

原稿入稿のお願い

- 文字数最大=18字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場所 内容 周波数(モード) 申込(申請、書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 ク=クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

CONTEST

コンテスト

第37回KCJトップバンドコンテスト

◇全国CW同好会(KCJ) 10-4-68
○提出されたログを相互に照合し、一致している場合のみ得点とマルチを認める ※参加局はログの提出をお願いします 時2月13日(土)21:00JST~2月14日(日)21:00JST 国内内外のアマチュア局・SWL ※特別記念局と特別局(8N, 8J, 8Mで始まる局)は、チェックログ <部門コード・部門名>○C19: シングルオペ部門 ○CP: シングルオペ QRP部門 ○CM: マルチオペ部門 ○SWL: SWL部門 ○DX: 国外局部門 ○CL: チェックログ 注1) シングルオペはコンテストに関するすべての操作を一人でおこなうこと 注2) チェックログは部門ではないが、コードを記載 注3) QRPは空中線電力5W以下とし、ATTやPower Control等の低減措置による実測値でも可 1.9MHz帯 ※1.9MHz帯: 1908~1912kHzを推奨周波数とするが、不参加局が共存できるように配慮 ※1.8MHz帯: 1810~1820kHzを推奨周波数とするが、1820~1825kHzはコールサインを確認できた国外局を呼び出す場合のみ使用できる <電波型式> CW <交換ナンバー>○国内局: RST+運用場所の都府県振興局略称 ○国外局: RST+大陸略称 ※運用場所が常置場所と異なる場合はJR8YLY/1と、ポータブル表示を付加 <得点> 国内局: 国内局との交信1点, 国外局との交信5点 ○国外局: 国内局との交信1点, それ以外は0点 <マルチブライヤー>○国内

局:異なる都府県振興局, 大陸の数(合計68マルチ) ○国外局:異なる都府県振興局の数(合計62マルチ) <総得点>得点×マルチ 〇ログ入力にはJARL様式またはCABRILLO様式が得られるソフトの使用を推奨 ○交信日時, 相手局コールサイン, 送信ナンバー, 受信ナンバー, 電波型式を記載したログに加え, 自局コールサイン, 部門コード, 部門名, 運用場所, 連絡先住所, 氏名(ハンドルではなくフルネーム), QRP部門に参加の場合は空中線電力を記載 ○メールまたは郵送で提出する局は, サマリーシートも提出 ○マルチオペの局は, 運用した者のコールサインあるいは氏名を記載 ○問合せのため, 電子メールアドレスの記載を推奨 ○SWLは受信した交信局双方のコールサインを記載 ○提出されたログの時間表示は, 国内の局はJST, 海外の局はUTCで記載されていると解釈 〇当会ウェブサイトから提出(推奨): <http://www.kcj-cw.com/> ○電子メールで提出: 2021toptest@kcj-cw.com ※メールの件名はコールサインのみ ○郵送: 〒574-0056 大阪府大東市新田中町4-7 中村孝行(JO3MQY)宛 ※電子ログをUSBメモリーやSDカードで郵送していただいても結構 ※返却はしません 2月28日(日)(消印有効) <ログ照合>○提出されたログを相互に照合し、一致している場合のみ得点とマルチを認める ○相手局のログが提出されていない場合は無得点 ○クロスバンドQSOは無得点 <結果発表>○結果は会報「ザ・キー」4月号, 当会ウェブサイトなどで4月1日頃に発表 ○電子メールアドレスの申告局には, 結果を記載した会報を進呈 ○郵送でログを提出した局で, 切手140円分を同封した場合は, 結果を記載した会報を進呈 <表彰(入賞局)>○国内局:各部門の上位5%で, かつ5位以内の局。各部門の上位50%以内で, かつ各マルチエリア1位の局 ○国外局:各DXCCエンティティ1位の局 ※SWLも同様 <表彰状>○入賞局は, 結果連絡メールに記載するURLにアクセスし, PDF賞状をダウンロード ○紙賞状の郵送またはPDF賞状のメール送付希望の際は, 4月30日までに, cont-qstn@kcj-cw.comへ連絡 ○郵送でログを提出した入賞局には紙賞状を郵送 ※このメールア

ドレスにログを送らないでください <禁止事項>○シングルオペの2波以上の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○マルチオペの同一バンドにおける2波以上の同時発射 ○複数のマルチエリアでの運用(同一マルチエリア内の移動運用は可) ○固定運用と移動運用を併用しての参加 <失格>○電波法令, 当ルールに違反, または秩序を著しく乱したと当会が判断した場合 <異議申立て>結果発表後, 異議のある場合は具体的な証拠を添えて4月10日までに, cont-qstn@kcj-cw.comへ連絡 ※郵送の場合はログ提出先まで <参加記念品>○全てのログ提出者を対象に抽選で若干名に参加記念品を進呈 ※失格局と国内便で送付不可, 住所記載のない局は除外 <質問>cont-qstn@kcj-cw.comまで <コメント>サマリーまたはログに記載されたコメントは, 原文のまま, あるいは当会にて編集後に会報で公開 【都府県振興局略称および大陸名略称】 宗谷SY 留萌RM 上川KK 空知SC 石狩IS 根室NM 後志SB 十勝TC 釧路KR 日高HD 胆振IR 松山HY 渡島OK オホーツクOH 青森AM 岩手IT 秋田AT 山形YM 宮城MG 福島FS 新潟NI 長野NN 東京TK 神奈川KN 千葉CB 埼玉ST 茨城IB 栃木TG 群馬GM 山梨YN 静岡SO 岐阜GF 愛知AC 三重ME 京都KT 滋賀SI 奈良NR 大阪OS 和歌山WK 兵庫HG 富山TY 福井FI 石川IK 岡山OY 島根SN 山口YG 鳥取TT 広島HS 香川KA 徳島TS 愛媛EH 高知KC 福岡FO 佐賀SG 長崎NS 熊本KM 大分OT 宮崎MZ 鹿児島KG 沖縄ON 小笠原OG 南島島MT アジアAS オセアニアOC ヨーロッパEU 北米NA 南米SA アフリカAF

第18回

JLRS3・3雑コンテスト

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 ※規約の一部が変更 <目的>YL局の各バンドでのアクティビティ増進と各局との交流を深めるため 時3月3日(水)0:00~24:00(JST) 全世界のアマチュア無線局 ※社団局, 記念局との交信は有効ですが, ログ提出は個人局に限る 1.9~1200MHz ※WARCバンドを除く ○3.5~430MHz

はJARL制定コンテスト周波数帯に準じる
<モード>○電信・電話 ※同一バンドでの
モード変更可(同一バンドにおける同一
局との交信は、モードが変わっても1回
のみ有効) <部門>○OM部門:OM個人
マルチ ○YL部門:YL個人マルチ <
呼出>○電話:OM, YL共通「CQ 雑コ
ンテスト」 ○電信:OM「CQ HINA
TEST」 YL「CQ HINAY TEST」 ※電
信のYL局は呼出を変更、コールサインに「
YL」を付加しなくてよい <交信方法
>RS/T交換のみ ※YL局はYLをつける
例)OM:59(599) YL:59YL(599
YL) ※OM局同士の交信可 <禁止事項
>クロスバンド(モード)、レピータによる
交信、ゲストオペによる運用 <マルチプ
ライヤー>異なるプリフィックス(JA1,
JE2, JR3, 7K4...等) ※JD1は小笠
原(AS)南鳥島(OC)と記入してあれば別
マルチ <得点>○YL:10点, OM:1
点 <総得点>各バンドで得た得点の和×
各バンドで得たマルチの和 ㊦電子ログ:
できればSUMMARYSHEET
VERSION=1.0をお願いします ○紙コ
グ:サマリーはJARL様式に準じる。ログ
はバンドごとに、マルチはプリフィックス
(JA1等)で記入 ○A, B部門ともYL1
局以上含むこと ※YL局を含まない場合
と社団局はチェックログ ○Eメールアドレス
をお持ちの方は記入(連絡用) <賞>
各部門1位~3位に賞状と副賞 ㊦
〒792-0856 愛媛県新居浜市船木甲
3753-4 竹田さゆ子 JA5CFM Eメール
ja5cfm@jarl.com ㊦Eメール(上記
アドレス) ㊦3月20日(土/祝)当日消印
有効 <結果発表>5月 JLRS HPに掲載
※順位表希望者はSASEにて請求

第49回JLRSパーティ コンテスト入賞者

◇Japan Ladies Radio Society
(JLRS) 10-4-2 ㊦2020年9月26
日~27日(電話), 10月3日~10月4
日(電信)実施 丸数字:順位【OM-
PHONE】①JA1XHC ②JE3VRJ ③
JJ2SQJ【OM-CW】①JG1CFO ②
JG6JAV ③JJ2SQJ【YL-PHONE】
①JQ1ARQ ②JI1JRE ③JL1XWR
【YL-CW】①JQ1ARQ ②JH1JDI ③
JH8KXC【10回参加記念品】○JLRS
パーティコンテストに今までに10回以上
参加された方に、手作りのコールサインプ
レートを用意(約17cm×23cm, 石粉粘土
で室内用) ○自己申告で、台紙のコピー
は不要 ○手作りのため時間がかかり、内
容が少し変わる場合もあり ○希望の方は
下記の要領にて申込み ※再度申込み可
費3,500円の定額小為替同封(送料込)
㊦2021年3月末 ㊦〒545-0021 大阪
市阿倍野区阪南町3-19-23 JA3SMT
池木光子 ㊦06-6623-1855 ㊦ja3s

mt@jarl.com ※コールサインを必ず明
記

電波によるライオン狩り コンテスト国内部門

◇高崎ニューセンチュリーライオンズクラ
ブ 16-4-24 ㊦1月9日00:00~
10日24:00(UTC, 48時間) ㊦日
本国内のアマチュア局, SWL
㊦80/40/20/15/10の各周波数, モー
ド:SSB, CW(別々にカウント不可)
<部門>○a:個人 ○b:グループ(a,
bいずれも全周波, 一つの送信機) ○c:
SWL <呼出>○「CQ Hunting Lions
in the Air」「CQ Hunting Lions」 ○
CW「CQ LIONS」 <コンテストナンバ
>RS(T)+通し番号その他, ライオンズ(レ
オ・ライオネスを含む以下同じ)は名前,
クラブ名, 地区番号を送信 <ポイント>
非ライオンズ局:1点, ライオンズ局:5
点, ライオンズの社団局とのQSO:25点
<マルチプライヤー>ライオンズクラブの
数 ※同じクラブの会員と何回交信して
も, 1回としか数えられない <スコア>
各バンドで得たQSOポイントの和×マル
チ ㊦JARL形式または同形式(独自用紙
あり), ログシートはUTC, ライオンズと
の交信があった場合は, 備考に名前, ク
ラブ名, 地区番号(ライオンズ独自)を記載
㊦2月末 ㊦〒370-0068 群馬県高崎
市昭和町231-9 大泉会計事務所内 高崎
ニューセンチュリーライオンズクラブ 宛
㊦詳細は, 提出先までSASEにて <そ
の他>○交信相手の制限なし ○ライオン
ズとの交信がなくスコアが算出されない場
合でもサマリシート提出局には参加賞発
行(140円切手同封) ○10位に達する
までに受賞者がいない場合は得点の数(マ
ルチを掛ける前の得点)により繰り上げて
順位を付したアワードに替える
㊦http://www.wind.ne.jp/JLARU/
<2020年結果>第一位 JA3MZN そ
の他結果はHPに掲載

第33回愛知2mSSB愛好会 マラソンコンテスト

◇愛知2mSSB愛好会 20-4-43 ㊦2
月1日(月)00:00~7日(日)23:59
㊦144MHz帯 <モード>SSB <参加
部門>○メンバーの部 ○一般の部 <コ
ンテストナンバー>RS+市市区名 ※メ
ンバー局は市市区名の後にM(メンバー)
をつける <交信方法>通常のQSOでコ
ンテストナンバーが完全なもの ○期間中
1局1交信 ○ローコール中の交信は無
効 <メンバー局との交信特例>メンバ
ー局の運用地が異なる場合マルチ①は1日1
ポイントのみカウント。得点, 日数マルチ
②は期間中の1st交信のみカウントできる
㊦送受信とも個人局のみとし, 20局以上
交信のこと <得点>メンバー局(移動工

リア問わず):10点, 2エリア運用局(他
エリアコールの運用局も含む):5点, 2
エリア外運用局:1点 ※上記得点のい
ずれか高いもの <マルチプライヤー>①交
信した日本国内の市市区の数 ②運用日数
(最高7) <総得点>得点合計×マルチ①
×マルチ② ㊦JARL制定(同形式可)
ログ・サマリシート(A4判)を使用, 交信
局数は20局以上で提出 ※100局以上
交信の申請はチェックリストを必ず添付
○参加賞送付希望者は84円切手同封 ※
結果のみ送付希望者は切手不要 ㊦○申
請者の同一エリア内の移動運用は有効 ※
陸上のみ ○ログ記載の交信局, マルチの
カウント重複2%を超えると失格 ○ログ
のコンテスト欄にはRS+市市区名(市区
区ナンバーは不可)で記入 ○電子申請は
不可 ○交信局数は1st交信のみカウント
※メンバー局の取扱に注意 <表彰>定期
総会で表彰。上位表彰の他, 飛び賞・参加
賞 ㊦2月末日(消印有効) ㊦〒451-
0041 名古屋西区幡下2-16-19 松原
広二(JG2NCR) ㊦詳細は提出先まで
SASEかEメール(jg2ncr@jarl.com)で
【メンバーリスト】JE2KFA, JF2GMW,
JF2LRR, JF2SFH, JG2DBL, JG2
NCR, JI2CTU, JI2HNJ, JI2KVA,
JL2IBV, JL2SUR, JM2TKL, JP2
FEQ, JP2WGB, JQ2EIZ, JR2IFZ,
JG1LYU, JI1KWV, JR7RFF

第43回奈良県2mSSB マラソンコンテスト

◇奈良県2mSSB愛好会 24-4-7 ㊦2
月1日(月)00:00J~7日(日)23:
59J ㊦144MHz帯 <モード>SSB
㊦日本国内のアマチュア無線局 ※同一
免許人が複数免許を有する局は, 2コール
サインを限度。個人局に限る <参加部門
>①会員局部門, ②一般局部門 ※①②
以外の場合は審査対象外 <交信方法>
○通常のQSOでコールサイン・レポ
ート・QTHの交換が完全なもの ※ロー
コール中の交信は無効 ○移動運用を含
み交信相手は1回のみカウント ○都道
他府県での移動運用による交信も有効 ○
当会会員局を1局以上含むこと(HP参照)
○当会会員は送信の際, 会員の「M」また
は「YLM」を, 一般のYL局は「YL」をつ
ける <得点>○奈良県外運用のYL局:
2点, OM局:1点 ○奈良県内運用の
YL局:5点, OM局:3点 ○当会会員
のYL局:10点, OM局:6点 <Aマル
チプライヤー>日本国内の異なる市・郡
<Bマルチプライヤー>①奈良県全市と交
信成立:2 ②奈良県全都と交信成立:3
③奈良県全市全都と交信成立:6 ④①~
③のいずれも交信不成立:1 <総得点>
得点合計×Aマルチ×Bマルチ ㊦会員
局部門は①~③, 一般局部門は, ①により
申請 ①本コンテスト専用処理ソフト:作

成したエクセルファイルを電子メールで受付メールアドレス naracon@ntsl.denshin.org宛へファイル添付して申請。ファイル名は、「コールサイン_第43回奈良県2mSSBマラソンコンテスト.xlsx」※件名は「コールサイン_氏名_第43回NTSLコンテスト」または、専用サイトから直接申請：申請者が、支援HP (https://e-sys.denshin.org/eqso/0731_user_login.php) のシステムから申請を実行 ②JARL 制定のコンテストログ、サマリーシートまたはこれに準じる様式(用紙サイズ、サマリーシートの行数が違う物は不可)で手書き用紙を郵送で申請 ③パソコン処理出力の印刷用紙での郵送物で事務局宛て申請 ②③の場合 ○コンテストナンバー欄にはRSレポート+市郡ナンバー(市郡名可)+YL、当会会員はMまたはYLMと記入 ○100局以上交信の場合は、2種類のチェックリスト(重複チェックリストと市郡チェックリスト)を添付 ○申請書類は、長形3号封筒で事務局あて郵送 ○〒639-1026 奈良県大和郡山市小林町420-22 志庵(事務局)宛て ○本会公式HPに規約、メンバーリスト、専用処理ソフト、申請受付等を掲載 ※個別に郵便による申請確認返信を希望の場合、申請者宛先を明記した郵便往復はがきを別途事務局へ送付 ㊦2月末日(郵送の場合は消印有効) <審査・結果発表>本会役員会(コンテスト委員会)で審査。書類不備(記入不備・様式不備・期日外送付)は審査対象外。専用処理ソフト・HP申請による申請審査は簡略化。加減修正はなし。5月上旬本会HPに発表。会員局へは別途個別に結果を郵送 <表彰>○部門ごとに1位から3位まで、当会総会において賞状表彰。会員局には入賞記念品 ○飛び賞を贈る ○入賞局で総会欠席の場合、送料受取人払いによる受領を了解したものとする <その他>○コンテスト規約・会員局リストが必要な方はSASEで事務局へ申込み ○本コンテストに参加しログを提出した局は、4月1日～7日開催「第15回3エリア2mSSBコンテスト」のBマルチに加点できる ○申請書類のサイズを含む様式不適切、記載内容不適切または不備、必要書類(2種類のチェックリスト)が不足する場合は、審査対象から外れることがある ※直接電子申請等詳細は、本会公式HPを参照 ㊧<https://ntsl.denshin.org/>

第40回 大正会QSOコンテスト

◇アマチュア無線大正会 25-4-77 ㊦多数のご参加をお願いします ㊦2月11日(木)00:00～2月17日(水)23:59(JST) ㊧国内の個人アマチュア無線局 ※当会クラブ局(JH3YAA)とのQSOは有効 <参加部門>○会員の部 ○一般

の部 ㊨周波数帯を2区分し、①または②のどちらかを選択して申請 ※重複申請は認めない ①HF帯オールモード ②VHF/UHF帯オールモード <交信方法>○国内局、大正会クラブ局(JH3YAA)との通常のQSO(コールサイン、RST符号によるシグナルレポートの交換) ○大正会会員は、交信中に会員であることを明らかにする ○CW等呼出は、KTK TESTを使用 <得点>○一般局：1点 ○一般YL局(YL)：2点 ○大正会会員局(M)：3点 ○大正会会員2文字局(M)：4点 ○大正会会員YL局(MYL)：5点 ○大正会クラブ局(JH3YAA)：5点 <総得点>得点合計×運用交信日数(最大7) ㊩○バンド、モードが異なるQSOでも、同一局は1回のみカウント ※JH3YAAとの交信は1日1回(期間中最大7回)カウントできる ○移動運用は国内自由 ○中継局の使用は認めない ○JH3YAA以外のクラブ局等とのQSOは無効 ○クロスバンドによる交信 ○同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○使用周波数帯の逸脱 ㊪電子申請または郵送 ○大正会支援ソフトを利用したエクセルファイルの申請書のEメール送付または印刷した申請書の郵送 ○JARL制定のソフトによるテキストファイルによるEメール送付または印刷した申請書の郵送 ○大正会支援ソフトを使わずに同ソフトと同様式で作成したエクセルファイルの申請書のEメール送付または印刷した申請書の郵送 ※交信局数が200局を超える場合は重複チェックシートを提出(支援ソフトで作成されたエクセルファイルに添付) ㊫3月10日(水)(郵送：当日消印有効) ㊬電子申請：jh3fdx@jarl.com または teradrm@gmail.com ※件名にコールサインを記入 ○郵送：〒573-1158 大阪府枚方市北片針町12-17 JH3FDX 寺嶋義和 ㊭提出先にEメールもしくはSASEで<賞>○各部門とも1位から3位までに賞状と副賞 ○飛び賞を贈る <結果発表>4月開催予定の大正会総会で発表後会報およびHPで発表します <その他>○KTK TEST使用例・会員局：CQ KTK M TEST DE J*3*** ・一般局：CQ KTK TEST DE J*3*** ○JARL様式等の申請書類を使用の場合は、記入例の様に記載・コンテストの名称：第40回大正会QSOコンテスト・参加部門及び種目はどちらかを選択し記載・コードナンバー欄：会員の部、一般の部・名称：HF帯オールモード、V・UHF帯オールモード・コールサイン：J*3*** ○誓約事項は「JARL制定の」を打消「大正会QSO」と訂正 ○大正会専用コンテスト支援ソフトは、大正会HPからダウンロード可 ㊮<http://www.jh3yaa.com/> ○当会QSOコンテ

ストは、交信局数制限がありません。交信局数の多少に関わらず申請書類の提出をお願いします



第24回

「隅田川七福神アワード」

◇墨田ウェーブ無線クラブ(JN1ZUA) 10-1-108 ㊦1月1日～1月15日 <ルール>当クラブ、当クラブ員が運用する1.9MHz帯を含みHF帯(主に7MHz)あるいはVUHF帯(50/144/430MHz)で発行する七福神アワードカードNo.0～No.7の8種類、いずれかを獲得約束をする ○A賞：No.0はJN1ZUAから、No.1～7までを重複しない異なる7局から計8枚を得る約束をする ○B賞：No.0～7の8種類のカード計8枚を得る約束をする。同一日の場合も可 ※1つの交信中での複数の番号取得は不可 例)8種類のカードすべてをJN1ZUAとの交信でそろえる等 ○C賞：国内の異なる7つのエリア、異なる局から7枚のQSLカード(この7枚は七福神アワードカード以外でも可)、七福神アワードカードを1枚、計8枚を得る約束をする、このC賞はAJD等の特記を付けたい場合、上記のQSLカードの枚数を8枚以上に増やすことができる 注1)上記3賞ともHF帯とVUHF帯との混在を認める 注2)クラブ、クラブ員はCQを出す場合「CQ 隅田川七福神アワード」あるいは「CQ FUKU AWARD」を送出 注3)当年の交信のみが有効、前年以前の交信との混在は無効 注4)複数枚のアワード申請の場合、1つのデータを複数回使用は不可 注5)レピータを使用している交信、クロスバンドでの交信は無効他 ○申請者の移動範囲制限：なし ○特記：希望事項 ㊧当クラブHPより申請書をダウンロードまたはJARL形式を準用 ㊨○500円の定額小為替(無記入のもの)あるいは郵便局振込(申請書に振込用紙のコピーを必ず添付。振込はHP) ○B/Pの方は200円(その旨申請書の上部に記入) ○申請時、QSLカードの所持やGCRは不要とし、交信記録リストには申請者のログからデータ(カード番号含む)を記入 ㊩2021年の9月末日(当日消印有効) ㊪〒131-0032 東京都墨田区東向島5-3-3 墨田ウェーブ無線クラブ <その他>この規定は令和2年12月31日から施行 ○7回目特別賞(アワード)：七福神アワードを7回(1年を1回と数え、隔年可)取得されたすべての局に贈呈中(14回で2枚目、21回で3枚目を贈呈) ㊫クラブHP <http://jn1zua.staba.jp/> ※「七福神用掲示板」「七福神等各局QRV情報」にて七福神アワード期間中のクラブ員の運用状況確認可

招福アワード

◇The International Award Chasers Club1 エリア支部 10-4-139 ☎ ○ACC1 エリア支部が指定する「松」「竹」「梅」等のおめでたい漢字を含む鉄道の駅と同一の市区町村からQRVする局と交信(SWLは受信、以下同じ) ○指定文字は、以下の17文字 寿、松、竹、梅、鶴、亀、財、宝、金、銀、慶、賀、幸、福、瑞、禄、聖 ※指定文字を含んだ駅の例:「高松」「竹の塚」「梅田」「鶴見」「亀戸」「福島」○同一の市区町村内に複数の対象地がある場合は、全てが異なる局、かつ、異なる年月日でなければならぬ ※代用を使用する場合でも同じ ○QSLカードの取得は、不要。交信のみで申請可 ○OPの氏名に対象の17文字のいずれかを含む場合には、その文字が含まれているいずれかの1カ所の対象地に代用できる ※1局あたり1回を限度とし、氏名をQSLまたはコールブック等で確認できることが条件 ○ACCのクラブ局(JN1YMP、JN1ZGI、JE4YOL)は、各1回運用地に関わらずいずれかの対象市区町村のうちの1カ所の対象地に代用できる ○申請者が対象市区町村に

移動して運用し、HF帯は10局、それ以外のバンドでは、5局以上と交信した場合は、1回限りその市区町村のうちの1カ所の対象地に代用できる ※複数の市区町村に移動し、運用した場合にはそれぞれ各1回カウントできる ○申請者の移動は自由 ○同一コールサインの局との交信は、運用地の市区町村が異なれば同一日には、4カ所までを有効とする ※市区町村境で運用し同時に2つ以上の市区町村をサービスすることは、無効 ○交信有効年月日は、2021年1月1日～2022年12月31日迄。アワードの発行は、2021年7月1日以降とし、申請は、2023年1月31日迄 ○その他、規約に記載されていない点については、JARLのアワード規約等に準じる <申請のクラス> ○クラス50: 50カ所の対象地+異なるACCメンバーとの交信10局 ○クラス100: 100カ所の対象地+異なるACCメンバーとの交信20局 ○クラス300: 300カ所の対象地+異なるACCメンバーとの交信30局 ○クラス500: 500カ所の対象地+異なるACCメンバーとの交信40局 ○クラスパーフェクト: 全ての対象地+異なる

ACCメンバーとの交信50局 ㊦ ○電子申請・電子発行: 無料 ※申請者には、アワードをメールに添付してPDFデータで送付 ○紙で発行郵送: 400円(無記名定額小為替) <アワードマネージャー> 〒170-0032 東京都練馬区谷原3-5-4 JK1DZT 佐野潤一 jk1dzt@jarl.com ○対象地リスト等の詳細は、以下のHPまたはアワードマネージャーまで ※郵送の場合はSASE切手140円 ㊦ <http://acc1area.web.fc2.com/syofuku/index4.html>

別府温泉アワード終了のお知らせ

◇豊の国A.M.C 44-1-14 ☎ 別府温泉アワードは2020年末で終了いたしました。豊の国A.M.Cの前身アマチュア無線別府アワード委員会が発行している「別府温泉アワード」はアワード発行開始から16年を経過し、アワードMGRの退会などもありまして2020年末で終了いたしました。

QSP

会員の情報広場

本欄では、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。次号「春号」の原稿締切りは、2月20日となっております。

イベント

第46回東海4県電信愛好者の集い三重大会 (兼東海電信塾総会)

◇東海4県電信愛好者の集い ㊦ 5月28日(金)14:00～29日(土)9:00 ㊦ 鳥羽神島の旅館 山海荘 三重県鳥羽市神島 三重県鳥羽港から船で35分または愛知県伊良湖港から船で15分 ㊦ 15,000円 ㊦ JA2KSA ja2ksa@jarl.com ※払込先等は申込者に後日通知 ㊦ 1月31日(日) <連絡先>JA2KSA ja2ksa@jarl.com

第19回全国ネットワーク 非常通信のための非常通信 訓練ロールコール

Team7043(全国アマチュア無線非常通信ボランティア団体) ☎ 災害に備え、情報収集の訓練と防災・減災の意識高揚を目指します ㊦ 3月7日(日)10:00～12:00 ㊦ 日本国内のアマチュア無線局 ㊦ 7MHz～1200MHz(予定)7.050MHz(仮対策本部)7.123MHz(予備) <内容>09:00～09:50関係者チェッ

クイン、SSB/CW/AM/FM/PSK日本語/D-Star/Wires-X(#20740、#29999) <交信方法>RS(T)交換+JCC+JCG+OP+(簡易電文) <呼出>○PHONE/PSK日本語[CQ訓練、CQ訓練] ○CW[CQ KUNREN CQ KUNREN] <Webロールコール同時併用>○SNSを使って電文伝達訓練を実施 ※Team7043推薦電文公式に基づく、詳細はTeam7043ブログで公開 ○電文受付アドレスは下記Eメールにて、無線機が無い、そのバンドに出られない方も電文伝達訓練ができます ※詳細は、Team7043ブログ(<http://team7043.blog.fc2.com/>)を参照。当日のタイムテーブル(案)は既に公開 ※災害が予想される場合は訓練中止、当日は、7.050MHz非常通信周波数をあげるようお願いいたします。次回2021年9月5日第20回非常通信訓練ロールコールを予定 ㊦ Team7043代表 JH3DMQ 水谷宗弘 ㊦ jh3dmq@jarl.com

アワード

春・下町福德寿アワード2021

◇東京下町アワード発行グループ ☎ 新春

に幸福・人徳・長寿のご利益を授かる電波でめぐる七福神詣りで「春・福・徳・寿アワード」に2021年の願いを託しましょう。このアワードは2009年の第1回から毎年継続して、2021年は第13回です。下町の谷中七福神(北区・荒川区・台東区)、柴又七福神(葛飾区)、隅田川七福神(墨田区)、深川七福神(江東区)等が有名 <変更点>7N4WCD局がメンバーからはずれました <発行開始>2月1日以降 ※申請はそれ以前から受付 <外国局>発行<サイズ>A4 <申請者の移動範囲制限>なし 【福德寿賞】<交信期間>1月16日～3月15日(下記の交信がすべてこの期間内、昨年の交信との混在は無効) <ルール>①対象8区内運用の下町福德寿アワードのメンバー局2局と交信 ②北・荒川・台東・足立・葛飾・江戸川・墨田、江東区の各1局計8局と交信。上記①のメンバー局は運用区としてカウント ③上記①以外の他のメンバー局との交信 a)メンバー局が固定または移動で8区内運用の場合は運用区または任意区の代用として使える ※④により同一申請書には日が異なる2回限り ○別のメンバー局との交信は前記と同様に扱う ○ある区の一一般局と交信

すれば、その区のメンバー局との交信を他区の代用に使える ※代用は2区まで ○残る6区(下記bの場合は4区)はそれぞれの区で運用するメンバー局または一般局と交信 b)メンバー局が8区外運用の場合は任意区の代用として使える。前a)の8区内運用メンバー局による代用2区と本b)の8区外運用メンバー局による代用2区と合わせて代用は8区中の最大4区まで④メンバー局との交信は1枚の申請書では代用を含めて局あたり日が異なる2回限り、一般局との交信は固定と移動を含め1枚の申請書では局あたり日が異なる2回限り【FUKUJYU賞】<交信期間>下記①と③は1月16日～3月15日②のみ交信は1月16日～6月30日有効 <ルール>①対象8区内運用の下町福徳寿アワードのメンバー局と1回交信 ※1エリア以外でVUHF帯の場合には任意の地元七福神のすべてまたは一部の神様の所在市区町村の局と交信することでメンバー局との交信の代替とする ※上記の場合には申請書備考欄に七福神名称と市区町村名を記入 ②SPRING FUKUJYU 7(計14文字)のうち7を除く13文字はコールサインのラストレターを用いてすべて異なる局で綴る ※JYUはローマ字の綴りをZYUとしてSPRING FUKUZYUでも可 ※7はプリフィックスのトップまたはエリアコードの数字による ③上記①によるメンバー局などとの交信により任意1文字として使える。他メンバー局などとの交信により別の任意1文字(計3文字まで)として使える <両賞の共通事項>①両賞間の重複は認めない ※同一局(メンバー局、一般局)の日が異なる別交信は認める ○バンド/モードは各局免許範囲内で自由 ○各クラブのコールコール時の交信はRSを記録すれば有効 ○コンテストでの交信は運用区が分かれば有効【メンバー局】JA1DTS, JA1IQK, JE1FID, JJ1CWX, JP1XND, 7N1RFC, JH0HOD/x ※すべてACCメンバー, JA1DTSはJAGメンバー <特記>希望事項(例:バンド, モード等)<申請>12月31日までアワード申請可能

■(JARL様式)C(自己宣誓されたもの)+交信記録リスト(福徳寿賞は備考欄に区名を記入)+申請料(送料含む)の定額小為替500円(無記入)/賞 ※2賞で1,000円 ○B/P(障害者手帳所持者)は200円/賞(その旨申請書の上部に記入) 申 131-0032 東京都墨田区東向島3-16-16 JA1IQK 田場 征 <申請回数>特記は希望事項で何回でも申請可能(特記なし, 7MHz帯SSB, 144MHz帯SSBなど) ※何回の申請であっても, 全申請を通じて一つの交信は1申請のみ有効です

岐阜市賞・岐阜県賞

◇岐阜市賞・岐阜県賞発行委員会 岐阜市(1901)と岐阜県(19)のナンバーにちなんだアワードを発行 <発行開始>2020年11月1日 <サイズ>A4 <外国局>発行【岐阜市賞】<ルール>○クラスA:岐阜市内で運用する局と1901回交信 ○クラスB 次の条件で, 合計1901ポイントを得る ・岐阜市内で運用する局との交信:1ポイント ・岐阜市内で運用のメンバー局との交信:10ポイント ・岐阜市内で運用の記念局との交信:50ポイント ○クラスC:岐阜市内で運用する局と交信し, 交信月日の合計が1901になる組み合わせにする 例)5月29日:529, 10月23日:1023とカウントし, 1月25日, 2月24日, 5月29日, 10月23日の4回の交信で, 125+224+529+1023=1901のように, ちょうど1901となること ※交信回数は問わない。交信相手局は異なる局でも, 同じ局があっても構わない【岐阜県賞】<ルール>次の条件で, 合計19ポイントを得る ①岐阜県内で運用する同一局と100回の交信は, 1ポイント ②岐阜県内で運用するメンバー局との交信は, 1交信ごとに0.1ポイント ③岐阜県内で運用の記念局との交信は, 1交信ごとに0.1ポイント ④岐阜県内の全市町村との交信完成は, 5ポイント ○クラスA上記の①～④のすべての項目を含み, 19ポ

イントを得る ○クラスB:上記の①～④からどのような組み合わせでもよいので, 19ポイントを得る ○クラスC:岐阜県内で運用する19局と交信する【両賞共通項目】○バンド, モードの特記をする ○交信日時の制限はない。ロールコール, コンテストなどの交信も可 ○同一局でも日付が違えばカウントできる ○QSLの取得は必要ない ○移動局も可 ■所定の申請書(HPよりダウンロード), またはJARLに準じる申請書C, リスト(ハムログを打ち出したものでも可)+300円(定額小為替か振込), 2枚同時申請の場合は, 合計で申請料は500円。電子申請を推奨 申 500-8224 岐阜県岐阜市高田4-15-12 JI2EQL山田祐二 問合せji2eq@jarl.com ■メンバー局 JI2EQL JO2CWO JS2BWI JS2CBD JR2GEF ■詳細は<http://ji2eq.html.xdomain.jp/award/index.html>をご覧ください

ETC. その他

和文局リスト情報収集

◇ハムフェア和文電信同好会 2年に1回「和文局リスト」を発刊。本リストは, これまでに和文電信でQSOされた局を収録 ※サイレント局, 免許状が現在ない局, 和文電信を好まない局は判明次第削除。現在の第26版は2019年発行, 3461局掲載。付録には全国の電信関連クラブ情報を掲載。次版(第27版)発行に当たり, この2年間に新たに和文電信をはじめた局, 再開した局, 電信クラブなどの情報がありましたら, 下記宛にて2021年7月10日迄にメールはがきなどでご連絡ください。現在26版の残部があります。ご希望の方は渡辺宛, ご連絡ください。次の新版は, 次回ハムフェアの和文電信同好会ブースで頒布。郵送でも対応 渡辺 顯 ハムフェア和文電信同好会リスト担当 申 jh1sfy@jarl.com ☎ 03-3867-3223 〒178-0063 東京都練馬区東大泉3-30-4

QSOの際には、コールサインを忘れずに送みましょう

144MHz帯や430MHz帯に出没する不法無線局は相変わらず多く、業務に関する通信、バンドプラン無視やレピータへの妨害などをおこなっている事例が総合通信局やJARLに数多く申告されてきているのが現状です。

一方、アマチュア無線家の中にはV・UHFバンドでコールサインを言わないで交信している局が多数いて、交信をワッチしても、正規のアマチュア局か、免許を受けてない不法無線局なのか判断できない場合があります。

このような状態は、不法局側にとってみれば極

めて好都合であり、免許を受けずに不法運用をする者にとって居心地のいい電波環境であり、不法運用の温床になっていくときえ言うことができます。

コールサインの送出は、無線局運用規則でも義務付けられている当然のことですが、QSOをする際には必ずコールサインを送出することを励行し、不法局が住みにくい、電波を出しにくい電波環境にしましょう。

不法局が出にくい
電波環境を
作ろう!